

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法 科目コード：130040 公衆衛生看護方法論Ⅲ Community Health Nursing Ⅲ					
担当教員	阿部 智恵子、塚田 久恵、曾根 志穂、金子 紀子、野川ゆみ、亀田真紀（非）				
実務経験					
開講年次	3年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	対象別地域看護活動、母子保健指導、成人保健指導、高齢者保健指導、精神保健指導、障害者（児）保健指導、学校保健活動、産業保健活動、難病保健指導、感染症保健指導				
学習目的・目標	【目的】 地域で生活する個人や家族、住民集団に対して、そのヘルスニーズに応じた地域看護活動の展開方法を理解し、看護職の役割・機能を学習する。 【目標】 ライフサイクルと健康問題ごとに、行政サービスとしての看護援助提供方法を理解する。 ●母子保健活動及び母子の保健指導に必要な知識・技術を学ぶ ●成人・高齢者保健福祉、精神保健福祉、障害者保健福祉における地域看護活動の展開方法を理解し、看護職の役割・機能を学習する。 ●学校保健の概要、養護教諭の職務内容について理解する。 ●産業の場で働く労働者の生活・労働環境と健康問題と、働く人々の健康の保持・増進を支援する産業看護職の役割と機能について理解する。 ●感染症の保健指導及び感染症の予防や蔓延予防に必要な知識・技術を学ぶ。 ●難病対策における看護職の役割・機能を学習する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	オリエンテーション 母子保健の体系と動向1～4 母子保健の理念、歴史的変遷 母性各期の健康問題と保健指導の体系 乳幼児期の成長発達と保健指導の体系 健康上のリスクを持つ母子への保健指導				
2	成人保健福祉対策と成人期の保健活動・保健指導 高齢者保健福祉対策と高齢者の保健活動・保健指導				
3-4	障害者保健福祉対策と障害者の生活上の障害と保健指導 精神障害者保健指導に関わる援助技術・コミュニケーション技術 難病患者の生活と保健指導 感染症保健活動				
5-6	学校保健の概要、養護教諭の職務内容他				
7-8	産業保健の場における看護職の役割と機能、保健指導他				
教科書	松田正己著者代表：標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動、医学書院 標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論、医学書院 標準保健師講座2 公衆衛生看護学技術、医学書院 国民衛生の動向（厚生統計協会）最新版				
参考図書等	宮崎美砂子編著：「最新地域看護学 総論」（日本看護協会出版会） 宮崎美砂子編著：「最新地域看護学 各論1」（日本看護協会出版会） 宮崎美砂子編著：「最新地域看護学 各論2」（日本看護協会出版会） 公衆衛生マニュアル（南山堂） 保健師業務要覧（日本看護協会出版会）				
評価指標	●定期試験の受験資格：履修登録をしている＋授業回数の2/3以上出席している ●定期試験の結果100％で評価する。				
関連科目	公衆衛生看護方法論Ⅰ・Ⅱ、公衆衛生看護学実習、公衆衛生学、母性看護学、小児看護学、老年看護学、精神看護学の各科目				
教員から学生へのメッセージ	公衆衛生看護方法論Ⅲを学ぶにあたっては、公衆衛生看護方法論Ⅰ、公衆衛生看護方法論Ⅱを振り返り、さらに広い視野、柔軟な発想を持って学習に臨んでいただきたいと思います。				